

# 本年度社労士試験合格者体験記

②

## 学習時間の確保に工夫

武田 協子



したのは、仕事・家庭・学習という時間のバランスをなかなか確立できなかったことです。

自らの職業生活を模索していた時期、協会のガイダンスで社会保険労務士という新しい世界を知り、そこで第一歩を踏み出しました。学習を進める上で最も苦勞

まとまった学習時間はほとんどなく、1年目はそれを言い訳にほとんど手つかずの状態、2年目になり、ようやく隙間時間・細切れ時間の重要性を理解しました。3年目、たと

## 知識を実務に役立てます

木矢 真由美



十年を超える実務経験があり、職場の人事異動を機に、実力試しとして受験しました。一度目は独学で不合格となり、国家試験として勉強し直

す必要性を痛感したものの、独学は辛いし、長時間の通学は難しいと迷っていたところ、この講座は、土・日曜の集中講義で、科目別の講師陣であること、面談や講義の合間の体操、合格祈願など、親身にサポートいただける内容に、充実した受験勉強期間に

え半ページ、1問でも、毎日

継続するよう努めました。また、ここに来てようやく自分の時間を確保できる時間帯を見つけ出し、平日は午前4時に起床、子供が起きるまでの正味1時間15分を学習時間に充てました。

このたびの合格は、これから新しい世界を拓いていくスタートラインと考えています。今、あらためて身の引き締まる思いです。

(会社員)

なると感じ、受講を決めました。

実際、熱意あふれる指導や、親身になってくださる姿勢に励まされ、強い気持ちで合格につながる事ができました。本当に感謝しています。

今後は、せっかく身に付けた知識を錆びつかせず、実務に役立つよう磨いていきたいと思っています。

(株)中電シーティーアイ勤務

## 合格は通過点、新たな目標へ向かいます

会社員 (女性)

3度目のチャレンジで合格することができました。途中、家庭の事情で勉強から離れた時期もありましたが、諦めず続けてきて良かったです。

勉強中、「情報・知識を整理する」「立ち止まらない」という2点を意識しました。

1点目は、似た条文は関連付けて覚えたり、1つの法律をA3の一覧表にまとめ、一目で全体像が把握できるように

しました。2点目は、どうしても理解できない箇所は「いつか解るときが来る」と飛ばして、勉強のペースを落とさないようにしました。

試験直前の6月と7月に受けた模試の結果は合格圏内からほど遠いものでしたが、運良く合格できました。今回の合格を通過点として、また新たな目標に向かって頑張りたいと思います。

## 社会保険労務士受験対策総合講座

### 「受講者・講師・合格者意見交換会」開催

開催



去る1月10日、社労士講座「受講者・講師・合格者意見交換会」を中日パレスにて開催。講座の全講師9名、本年度までの歴代合格者25名を含む90名が参加し、合格に向けた活発な意見交換が盛況に行われました。

写真は、あいさつをする当講座主任講師 市之瀬専務理事・事務局長。